

マイライフ・マイライブラリー

学生の社会的成長を支援する
滞在型図書館プログラム

2011年1月17日

公開実績報告会

東京女子大学 図書館長 兼若逸之

プログラム概要

「マイライフ・マイライブラリー」発足～現在

2007年度 文部科学省学生支援GPに選定・プログラム開始

2008年度 プログラムの全面実施

◆新フロア構成 ◆学習コンシェルジェの活動開始

2009年1月 学生アンケート実施

2009年度 学習支援プログラムの一部を修正

◆学習コンシェルジェによるガイダンスの開始

2010年1月 学生アンケート実施

2010年度 自己点検・評価実施(8月に報告書完成)

2010年6月 館内学生アンケート・教員アンケート実施

外部評価実施(9月～12月)

2011年1月 学生アンケート実施中

マイライフ・マイライブラリー

ハード面

多様な学生ニーズに対応した空間

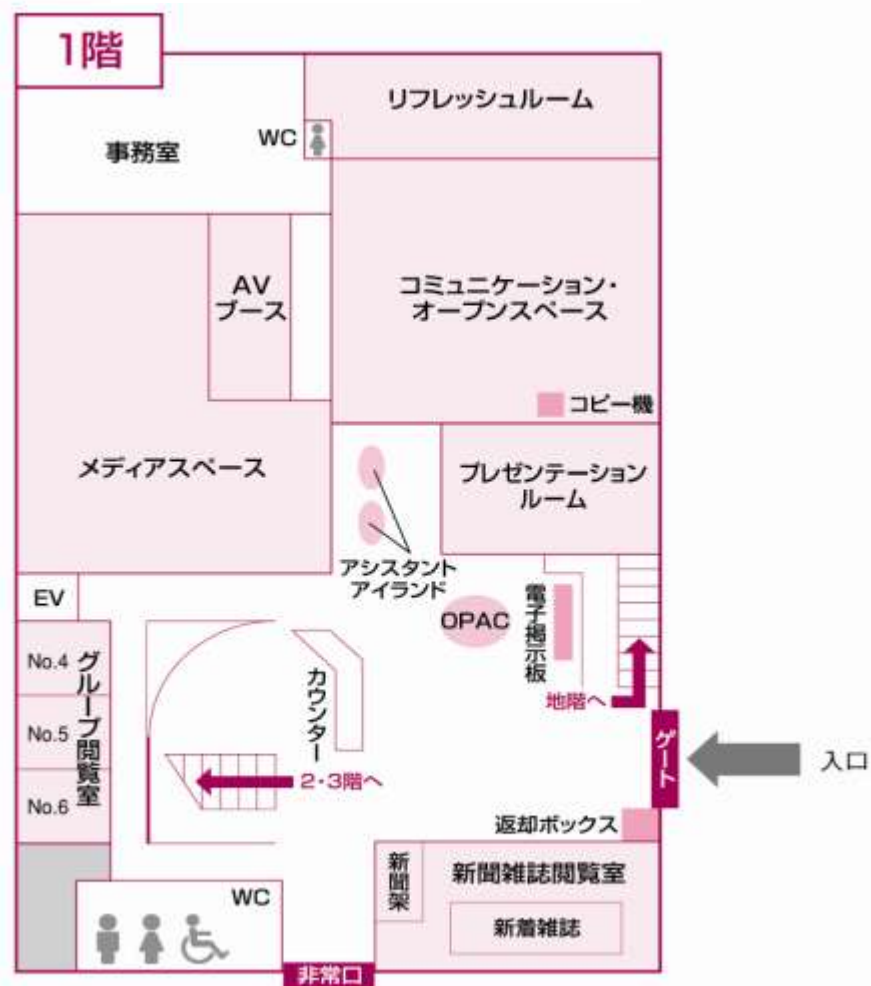
ソフト面

多様な学生ニーズに対応した
「学生協働サポート体制」

改修前



改修後



改修前（1階）



改修後（1階）



■ コミュニケーション・オープンスペース

- 自由に意見を交換し、グループで学習できる場



■プレゼンテーションルーム

- ・ ガラス張りの部屋
- ・ 視線に慣れる練習
- ・ 興味を惹く



■リフレッシュルーム

- ・ 学習の合間に
気分転換できる空間
- ・ 飲食可能（持ち込み）



■メディアスペース（シンクライアントPC50台）

学術情報検索・収集から論文作成まで可能



■グループ閲覧室（3室追加）

- ・ 遮音性の高い部屋
- ・ 密度の濃いグループ学習用



■個人ブース（8室）

- ・ ひとりで集中できるスペース
- ・ 利用者を正規学生に限定



ボランティア・スタッフ



利用案内、「図書館だより」執筆、推薦図書POP紹介

サポーター

利用案内、
配架、
蔵書点検、
新入生オリエンテーション
館内案内



システムサポーター

**PCの操作説明、
トラブル対応
(採用時には
スキルチェック)**



学習コンシェルジュ(大学院学生)

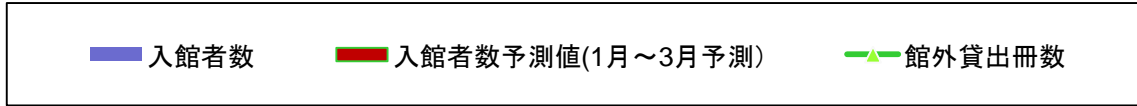
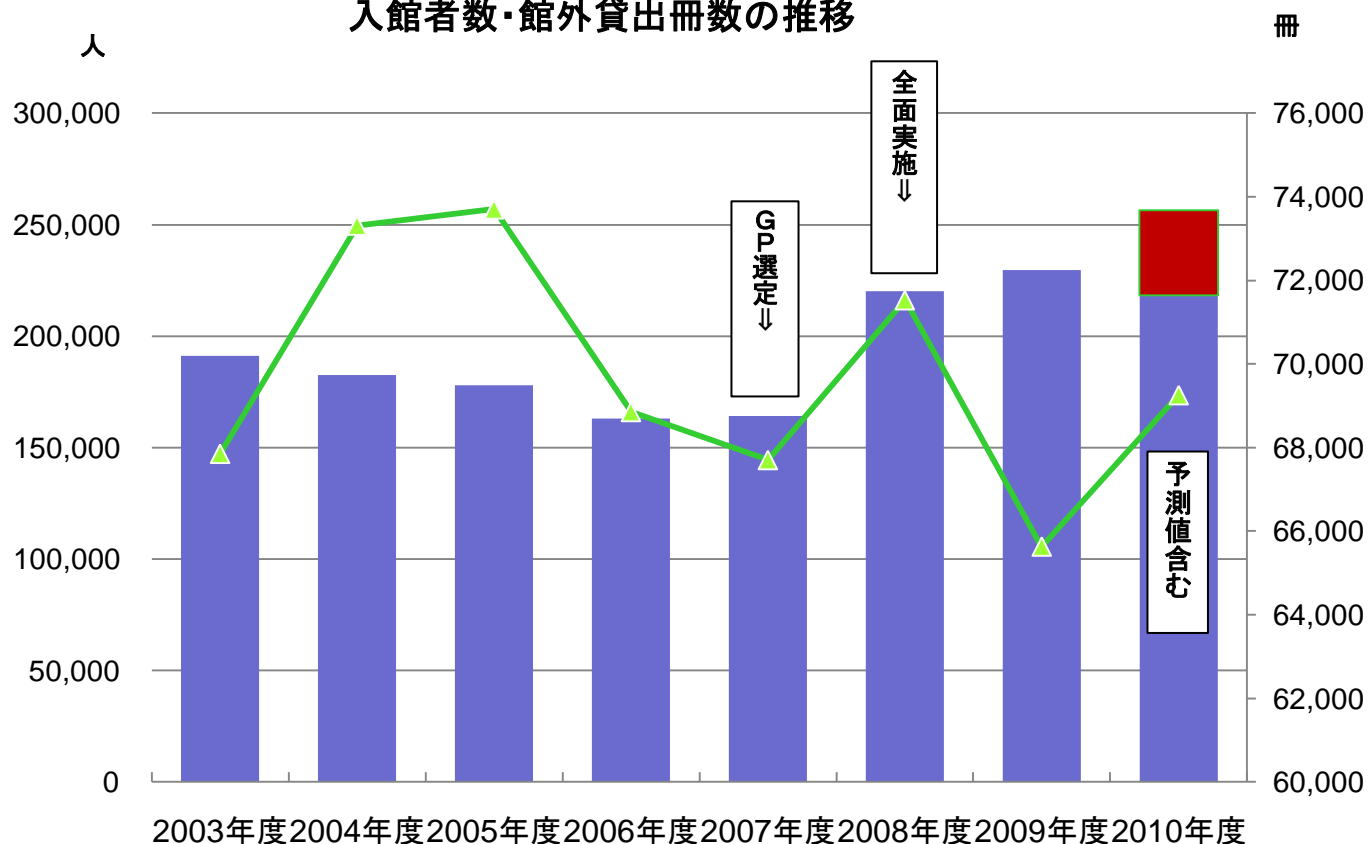


資料の探し方、レポート・論文作成についての基本的な質問、学習全般に関する質問に対応

実績報告

プログラム開始から
2010年12月まで

入館者数・館外貸出冊数の推移



学生アンケートの結果から(1)

【図書館の利用頻度(プログラム開始前後の変化)】(2008年度末実施時)
多くなったと回答した学生⇒**24.9%**

【利用する場所ランキング(上位5位)】(2008年度末&2009年度末 実施時)
1位:一般閲覧席 2位:メディアスペース 3位:リフレッシュルーム
4位:コミュニケーション・オープンスペース 5位:個人ブース

【滞在型利用】(2010年6月実施時)

Q 図書館を滞在して利用していますか？

A 「非常にそう思う＋そう思う＋ややそう思う」＝肯定的な回答

28.7%

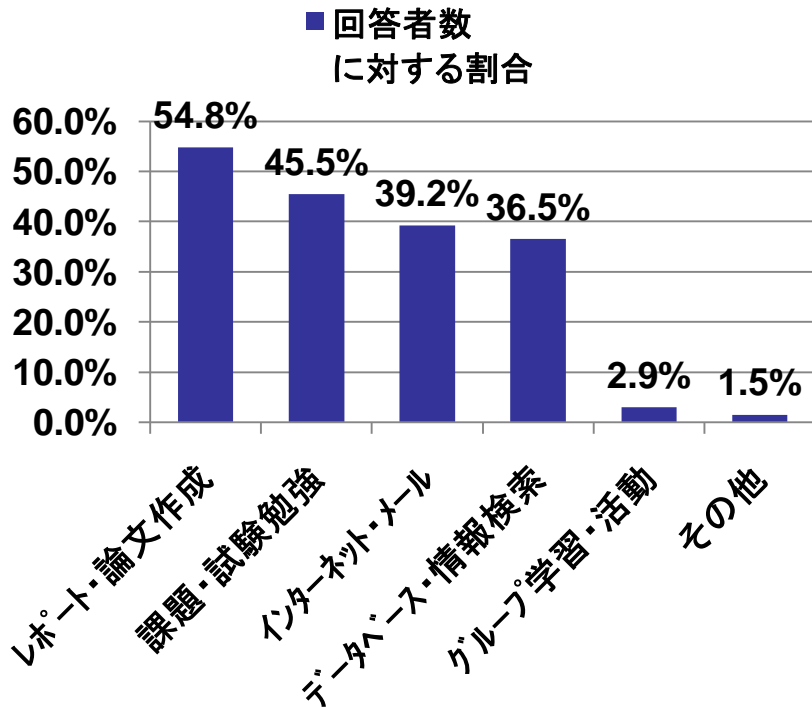
36.4%

24.5%

⇒**89.6%**

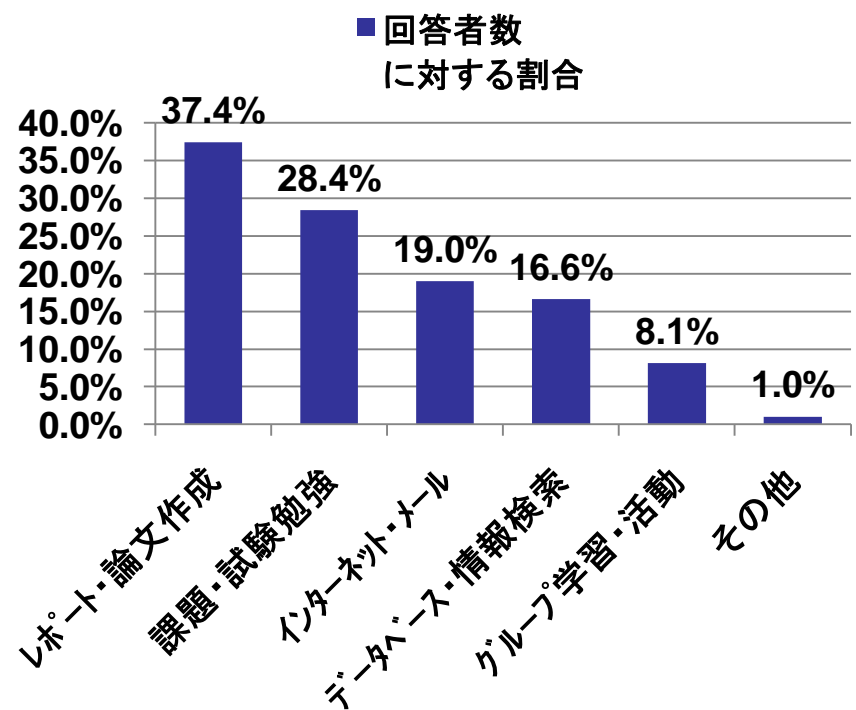
学生アンケートの結果から(2)

メディアスペース利用目的
(複数選択可)



(2010年6月実施)

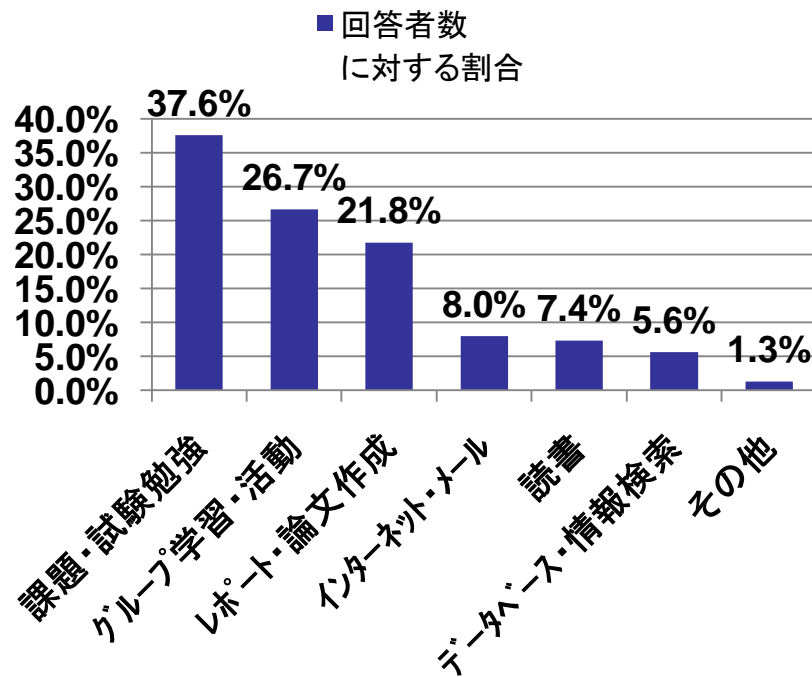
貸出用ノートPC
(複数選択可)



(2010年6月実施)

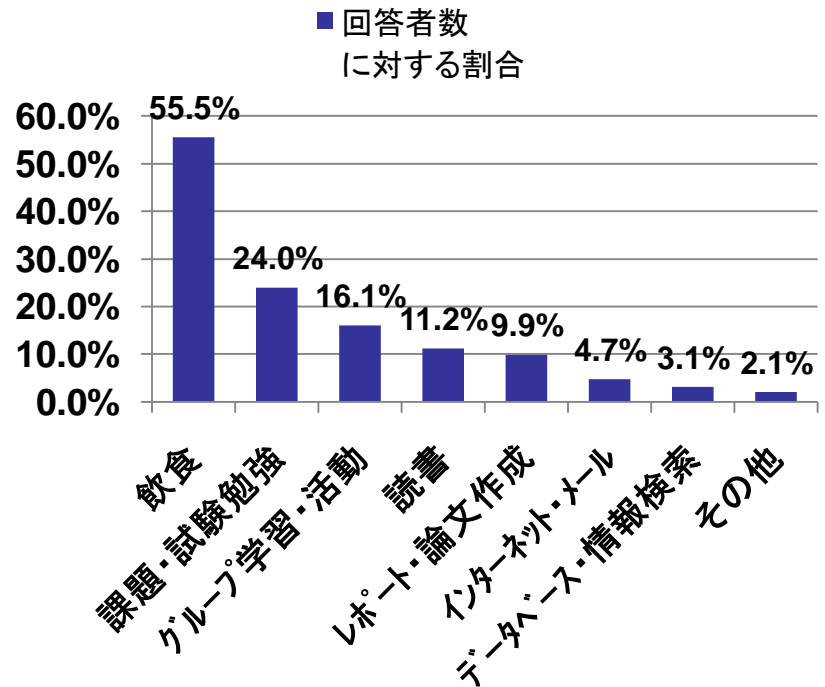
学生アンケートの結果から(3)

コミュニケーション・オープンスペース 利用目的(複数選択可)



(2010年6月実施)

リフレッシュルーム利用目的 (複数選択可)



(2010年6月実施)

学生アンケートの結果から(4)

Q図書館を利用する際どのくらい重要ですか？

A「非常に重要＋重要＋やや重要」の割合(高い順)

- 1) 一般閲覧席での読書・学習 94.0%
- 2) 図書館所蔵の本・雑誌の館内利用 93.6%
- 3) 図書館所蔵の本の館外貸出 82.8%
- 4) 1階での読書・学習 81.7%
- 5) 大学生活(特に学習面)の支援 79.3%
- 6) 就職活動の情報収集 74.1%
- 7) リフレッシュルームでの飲食・会話 73.4%
- 8) グループ学習・活動 72.2%

(2010年6月実施)

専任教員アンケートの結果から

Q図書館資料の利用を学生に勧めていますか？

A「非常にそう思う＋そう思う＋ややそう思う」 = 90.2%

44.3% 36.1% 9.8%

Q学生の学習や大学生活を支援する場として、図書館はその役割を十分果たしているか？

A「非常にそう思う＋そう思う＋ややそう思う」 = 96.8%

23.8% 49.2% 23.8%

Q「マイライフ・マイライブラリー」の取組みが図書館の機能充実につながっていると思いますか？

A「非常にそう思う＋そう思う＋ややそう思う」 = 93.1%

20.3% 50.8% 22.0%

(2010年6月実施)

学生アシスタントアンケートの結果から

対象：ボランティア・スタッフ、サポーター、システム・サポーター

実施：2008年度前期、後期、2009年度前期、後期

Q学生アシスタントをやって良かったと思いますか？

A「とてもそう思う」+「どちらかといえばそう思う」

⇒全体を通じて、ほぼ100%

Qやってみたい他のアシスタントは何ですか？（以下回答数）

A【2008年度】

ボランティア・スタッフ12人、サポーター7人、
システム・サポーター12人、学習コンシェルジェ2人

【2009年度】

ボランティア・スタッフ6人、サポーター12人、
システム・サポーター18人、学習コンシェルジェ1人

■ 学生アシスタントの人数

	2008年度		2009年度		2010年度	
	応募	採用	応募	採用	応募	採用
ボランティア・スタッフ	20	20	7	7	16	16
サポーター	53	46	63	55	117	64
システム・サポーター	24	16	27	27	35	35
学習コンシェルジェ	14	10	16	16	16	16
計	111	92	113	105	184	131

学生協働サポート体制

学生アシスタントの全体ミーティングの様子



システム・サポーターによるPC質問箱



P PowerPoint

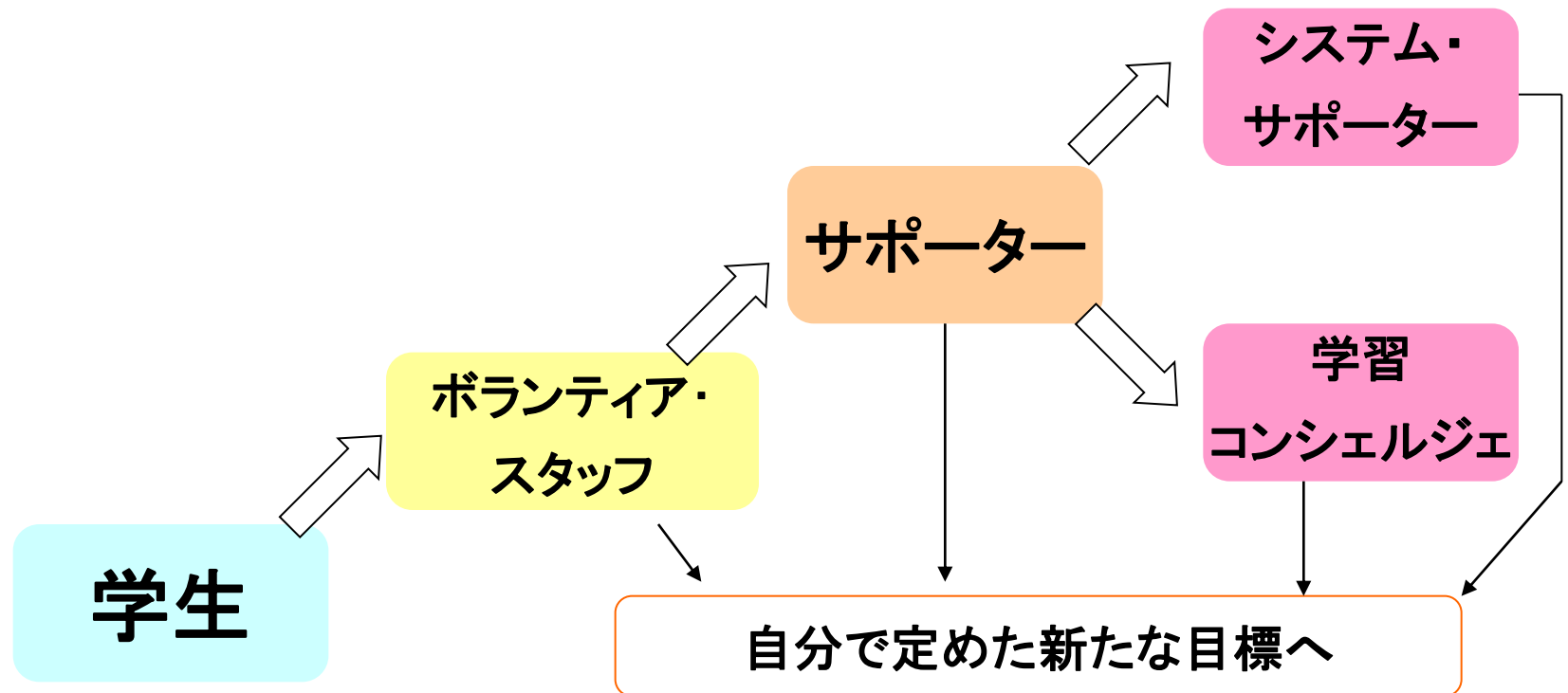
?? 2つのPPTを合体させたい

A ▶ [ホーム]タブ>[スライド]>[新しいスライド]>[スライドの再利用]で、別のファイルにあるPPTファイルを選択できるようになる。そして合体させたいスライドをクリックすると、そのまま新しいスライドに反映される。

[PC質問箱トップに戻る](#)

学生アシスタント自身の成長

- 「支援される立場」から「支援する立場」へ
- ステップアップの可能性
- ロールモデルの提供



学生協働サポート体制



学習滞在型図書館

- 「学習活動」の拠点
- 「学生協働」の拠点
- 「学生生活」の拠点

おわりに(予告)

「マイライフ・マイライブラリー報告書」

「自己点検・評価報告書」

「外部評価結果」

(2010年度末 ホームページ掲載予定)